

積 聚 会 会 報

# 積 聚 会 通 信

No.85

2017年4月号

## 2017年度講習会 講師一言コメント

### 基礎Ⅰコース 北海道日曜クラス：鈴木美由紀

東洋的な思想の鍼灸治療である『積聚治療』の基本を北海道でも学ぶことができます。実際の治療と同じ手順、理論を確認しながら講習を行いますので、学生の方も安心してご参加いただけます。（5月7日開講）

### 基礎Ⅰコース 東京土曜クラス：長谷川学

私自身、日々臨床を通じて積聚治療の面白さ、奥深さを感じています。講習会では出し惜しみなく伝えたいと思っています。（5月13日開講）

### 基礎Ⅰコース 東京日曜クラス：田坂里織

積聚治療の基本である、鍼の扱い方、身体の診方を学んでいくコースです。一本の鍼が身体に与える影響を感じながら、基本治療の手順に沿って1つ1つ丁寧に進めていきます。何においても、基本は大事。まずは基本的な技術を磨いていきましょう。（5月14日開講）

### 基礎集中コース：中谷哲

基礎集中は、基礎Ⅰと基礎Ⅱの2年間分の内容を、毎週水曜日に連続して半年間でやりきる、短期集中型の講座です。すでに資格を習得していて、できるだけ時間を有効に使いたいと考えている、短距離型の人に向いていると言えます。また、資格取得者向けということで、できるだけ臨床に直結する内容を、取り入れながら実践的な講座になるようにしています。（5月10日開講）

### 基礎Ⅱコース 北海道日曜クラス：鈴木美由紀

今年度から、北海道でも開催することになりました。基礎Ⅰで学んだ基本治療に加えて、補助治療を中心に学ぶこととなりますが、その考え方や技術を学び、実際に使っていくことで、どんな病名や症状にも対応できる「引出し」を増やしていきましょう。（5月7日開講）

<b>基礎Ⅱコース 東京土曜クラス：小幡智春</b>
治療に慣れてきて雑になりがちな時期ですので、一つひとつを丁寧に、を心がけてやっていきましょう。(5月27日開講)
<b>基礎Ⅱコース 東京日曜クラス：横山季之</b>
基本治療の技量を上げることを目標にし、そのために必要な、正確な脈診、腹診、取穴ができるようにしっかりとチェックし、修正していきます。(5月21日開講)
<b>応用Ⅰコース 太子堂日曜クラス：高橋大希</b>
精気の虚を補う積聚治療ですが、次の2つの知識と技術を身に付けると今まで以上に精気を補うことができます。①精気が虚の原因を探る問診技術を身に付けること、②精気の虚の程度を把握し適当な背部の腧穴の使い方ができること。この2つが学べるのが応用Ⅰクラスです。(5月14日開講)
<b>応用Ⅰコース 事務局日曜クラス：森孝史</b>
基礎コースで習得した基本治療・補助治療を通して、病の原因(精気の虚の原因)を追求できるようにレベルアップしていきましょう！(5月14日開講)
<b>応用Ⅱコース：原オサム</b>
現在、応用Ⅱ講習会は、積聚治療講習会の最終コースの位置付けに有り、治療、講習の総仕上げでもあります。ここではさらに、外傷性の影響等に起因した瘀血処置の方法、及びその器具の取扱い等、またそれらのテクニック習得が中心になる予定です。治療理論の理解に納得して終るのではなく、実践における技量をも高めて頂きたいと思います。(5月20日開講)
<b>臨床研修コース：中谷哲</b>
臨床研修は、文字通り臨床に関する、あらゆることを身に付けるための講座です。講習で学んだ知識と技術は、実際の臨床に生かすことで、初めて完結します。患者にどう接すればいいのか、問診はどうするのか、治療の説明はどうするのか、この症状の時は、積聚治療で、どう対応するのか、太子堂鍼灸院で、実際の鍼灸院の運営を、学んでいく講座です。(5月10日開講)
<b>臨床実技コース：藤原典往</b>
積聚治療での臨床を通して気付いた、治療のコツや基本治療の生かし方など、皆で検討し合いながら講義をすすめていきます。(5月27日開講)
<b>臨床実技コース：加藤稔</b>
「積聚治療」の基本である「積」を変化させることは重要な意味をもつ。 「積の変化」を組み立てる実技を考える。 その一つの要素である「イメージ」をどのようにすればよいのか？ 「積とイメージ」という二つの世界の関係性を、いろいろな角度から実技の中でつかむことをテーマにする。(5月28日開講)
<b>易経入門講座：藤原典往</b>
易の中に森羅万象の原理が隠れています。まずは占いを通じて学んでいきますが、治療の中で使えるよう、時間をかけて取り組んでください。(4月15日開講)

## 2016年度 受講生より

### 2016年度講習会応用Ⅱコースを終えて

桑久保美夏

昨年より講習会カリキュラムが改正されて、基礎Ⅰ・Ⅱと応用Ⅰ・Ⅱの4年間で積聚會の全貌が学べるというフレーズに乗って、入会4年目で応用Ⅱコースを受講させていただきました。受講者6名の中で最も臨床経験が2年と浅く、基本治療も指標の診方もまだです。臨床経験の浅いまま受講しても、知識を得るのみで活用できないとも思い、もっと基礎的なことを臨床で積み重ねてから応用コース受講したいという気持ちもありました。

その一方で基本治療のみで臨床を開始し、基礎Ⅱコースで教えていただいた補助治療を試しながらあらたな治療の手ごたえを感じる体験もありました。応用コースの受講も同様の手ごたえを期待しながら受講しつつ、基礎コースも同時受講しました。

繰り返し講義を受けていくことで、積聚治療の根幹である『易経』による東洋思想の理解、「精気」の理解を深めていくことが重要だと思い知りました。見えないものから見えるものへのアプローチとして「指標」が存在し、精気の虚を効果的に補うために「意識」を用いる。この積聚治療の流れは言葉としてわかったようでも、実質を伴ってわかることは時間がかかると感じました。

さて、応用Ⅱの講習、小林先生の講習を初めて受けた印象ですが、講義、実技ともに小林先生は、静かに淡々と説明されていて、随所に冗談も交わり、とても自然で心地良い講義でした。講習を受ける前は、大先生の講義でさぞかし緊張すると思っていたのですが……。それはこの治療法を産み出し、育てていらした先生だからこそしみ出てくる自然な空気とでもいいでしょうか、とても楽しく有難い時間でした。

『mook 積聚治療 005』の小林先生のインタビューで経絡積聚治療から積聚治療に至るまでの流れをシンプルに説明されていました。私が受講したカリキュラムが作られるまでには、どれほどの臨床経験、知識と様々な現象を見逃さない視点、思

考力が注がれてきたのかを思うと積聚治療に出会えたことに感謝せずにはられません。応用Ⅱコースを終えて、積聚治療を自分のものとして馴染ませたいと強く思いました。今後もずっと学び続け臨床を積み重ねてまいりたいと思います。

### 『基礎Ⅰコース土曜追加クラス』を受講して

渡部顯

鍼灸師4年目の5月から『基礎Ⅰコース土曜追加クラス』を受講することになりました。これまで積聚治療は鍼灸学校在学中に原副会長より実技を学ばせてもらい、学生セミナー、一泊研修も複数回参加してきました。

今迄、積聚治療を教えてもらう機会があった為、知っている内容もありましたが、忘れていたことなども多くありました。

一番印象に残っているのは、タオルで汗を拭うことでも身体が変化していくということを教えてもらった事です。それまでは、鍼や灸で行うことのみが治療という認識でしたが、患者に触れる事はもちろんで、患者と関わるすべての行動や言動が治療効果として現れていくということに気付かせてもらえました。

そして、繰り返し、聴いたり行ったりしていく中で色々な発見があることも今回の講習会期間中に教わりました。

何よりも基本的な事を当たり前に行うことができることが如何に大切なことなのかということに改めて知る機会となりました。

今回こういった場を与えてもらい、教わった積聚治療を改めて考えることができ、自分の気付きとなりました。私にとってこの文章を書き終えるまでが、今回の『基礎Ⅰコース』だったような気がします。

『基礎Ⅰコース土曜追加クラス』のメンバーと半年間一緒に学べたことを大変嬉しく思います。

最後になりましたが、追加クラスという事で、多忙な中で日程調整をしてり、約半年間とても丁寧に教えてくれた小幡先生に感謝申し上げます。

## 積聚会会員募集中

積聚会では2017年度(2017年4月～2018年3月)の会員および講習会受講生を募集しています。詳細はHPをご覧ください。か事務局までお問い合わせください。

### 会員特典

講習会への参加  
会報『積聚会通信』のお届け  
物品の会員価格での購入  
鍼灸院ガイドへの掲載  
日本伝統鍼灸学会の入会金免除(要年会費)

### インターネット会員

年会費 3,000 円。本紙をホームページ上でご覧いただくためのパスワードをお知らせします。

### 郵送会員

年会費 5,000 円。本紙を郵送でお届けします。インターネットでの閲覧も可能です。

## 物販のお知らせ

積聚会では積聚治療に関連する物品の販売をしております。昨年は、小林会長の雑誌連載をまとめた『気と治療』、昨年の小林会長の講義などを収録した『mook 積聚治療 005』、一泊研修会 20 回記念のタオルを発売いたしました。HP からも購入できるので是非ご覧ください。



## カレンダー

### 今後の予定

**積聚治療セミナー**  
in サンフランシスコ  
4/28日(金)～30(日)  
SF カブキホテル

**鍼灸祭**  
5/21(日)  
史跡 湯島聖堂  
<http://www.seido.or.jp/>

**全日本鍼灸学会学術大会**  
6/10(土)～11(日)  
東京大学 本郷キャンパス  
<http://www.jsam.jp/>

**夏期学生セミナー**  
8/5(土)～6(日)  
東京衛生学園横 富士ビル

### 終了しました

**一泊研修会**  
2/11(土)～12(日)

**北海道春期セミナー**  
3/20(月)

**積聚治療説明会**  
北海道会場：3/19(日)  
東京会場：3/20(月)

## 編集後記

4月となり積聚会は新年度を迎えました。それに伴い2017年度の会員および講習会受講生を募集しています。積聚会通信4月号は申し込みの参考にしていただければ幸いです。今年度の積聚会通信でも色々と企画中です。会員となって今後の号も読んでいただければ幸いです。(K)

発行元：積聚会事務局

〒135-0001 東京都江東区毛利 2-9-18 グリーンパーク錦糸町 102

TEL・FAX：03-6659-9098

URL：http://shakuju.com E-mail：office@shakuju.com

郵便振替口座 番号：00170-2-441101 名前：合同会社積聚会

